



## ミズノサッカースクール 指導理念

ミズノサッカースクールでは、初めてサッカーボールに触れるお子様から、すでにチームに所属しているお子様まで、サッカーを通じて様々な“楽しさ”を経験していただくことを第一に考えて指導します。

また、安全できれいな人工芝のコートで、プロのコーチによるカリキュラムのもとに練習を行います。からだを動かす“楽しさ”、スキルアップによりできないことができるようになる“楽しさ”、ゲームを通じて仲間と協力する“楽しさ”、勝利する“楽しさ”など、様々な“楽しさ”を子供たちの年齢やスキルレベル、発育・発達 の度合いなどを十分に考慮しながら指導します。

### ◇ からだを動かす“楽しさ”

サッカーだけでなく、さまざまな運動を体験することにより、将来の全身的な運動能力の向上を目指します。

### ◇ できないことができるようになる“楽しさ”

最初は誰もがボールをうまく扱えなかったはずですが、できなかったことが、自分自身の努力でできるようになるよう、成功体験を子供たちに数多く経験してもらいます。

### ◇ ゲームを通じて仲間に認めてもらう“楽しさ”

仲間と一緒に目標に向かって努力します。また、チームワークのなかで子供たちは「友情」や「思いやり」などの感情的な側面を養うとともに、集団の中での「役割」や「責任」などの社会性も身につけることができます。

### ◇ ゲームを通じて勝利する“楽しさ”

子供たちにはベストを尽くした先に勝利があるということを指導します。このことは勝つこと以外は意味がないと指導する勝利至上主義では決してありません。たとえ勝利することができなくとも、勝利しようと努力した過程を指導者は評価します。

## 【年代別プログラムの紹介】

### 幼児(年少～年長児)

#### 年中・年少

##### 特徴

初めての集団行動のため、まずは集団に慣れて、楽しみながらボールに慣れ親しむことが中心となる。1人がボール1球を持ってボール遊びから始める。

##### 目標・内容

- ・ コート、環境、指導者などに慣れる
- ・ 楽しく身体を動かしボールに慣れ親しむ
- ・ ボールを用いた遊び、指導者との対戦

#### 年長

##### 特徴

集団にも慣れ個々のボール運動から、仲間(集団)と協力した遊び要素の多い運動(仲間作りなど)を行う。様々な状況でボールに慣れる運動を行い身体のバランス作りも行う。

##### 目標・内容

- ・ 指導者との対戦や子供同士のゲームを行う。
- ・ 簡単なルールの把握(例:ハンド、攻める向きなど)。

### 小学 1・2・3 年生クラス(7～9歳)

##### 特徴

運動を好み、競争心が非常に強いが、反面、協調性に欠ける面があり、集中力も欠ける。成長の個人差が非常に大きい。

##### 目標

- ・ 様々な運動経験をさせることにより、コーディネーションとコンディションのベースを作る。
- ・ 基本的なゲームの考え方(ゴールを狙う、ゴールを守る)を身に付けさせる。
- ・ 大まかな技術要素を習得させる(例:ドリブル、パス、コントロール、シュート)。
- ・ 集団で行動することを学ばせ、経験させる。
- ・ ルールを覚える(例:キックオフ、スローイン、フリーキック、コーナーキック、ゴールキック、PK等)。

##### 内容

- ・ ウォーミングアップの中に様々な運動形態を取り入れる。
- ・ ゲーム形式のトレーニングを中心に行う。
- ・ 全てにおいて“楽しさ”の要素を含んだトレーニングを行う。

## 小学・4・5・6年生クラス(10～12歳)

### 特徴

心身の調和がとれ、技術習得に最適な時期(ゴールデンエイジ)である。好奇心が旺盛で学習しようとする意欲が高い。集中力が高く、達成しようとする意欲がある。しかし、高学年になると早熟な子供は心身のバランスを崩すことがある。

### 目標

- ・ 技術を系統立てて習得する。小学2・3年生までの様々な運動経験をベースに各技術要素を年齢に応じてトレーニングする。
  - \* ドリブル(インサイド→アウトサイド→方向転換を入れて→スピードの緩急をつけて→)
  - \* パス(インサイド→インステップ→アウトサイド→浮き球→)
  - \* コントロール(グラウンダーボール→ライナーボール→浮き球→)
  - \* シュート(単純な設定からのシュート→1対1からのシュート→)
  - \* ヘディング(スタンディング→ジャンプ→)
- ・ 様々なゲーム状況において技術を発揮できるようにトレーニングする。
- ・ 中学生年代につなげるための基本的な個人戦術トレーニングを行う。
- ・ 集団での行動の中から仲間を尊重しながらも、自らの判断で自立した行動ができるようにする。

### 内容

- ・ 技術練習を重点的に行う。
- ・ 技術面の練習とゲームをリンクした形で行う。
- ・ 1対1、1対2、2対1、2対2など、それぞれの状況での個人戦術の習得。

## 選手クラス(10～12歳)

### 特徴

最も技術習得に最適な時期(ゴールデンエイジ)である。好奇心が旺盛で学習しようとする意欲が高く、上手くなろうとする意識も強い。技術が早く身に付きやすい時期である。集中力が高く、達成しようとする意欲がある。

### 目標

- ・ ゴールデンエイジ期において、最適な指導のもとに技術を系統立てて習得する。
  - \* ドリブル(インサイド→アウトサイド→方向転換を入れて→スピードの緩急をつけて→正確な場所へ)
  - \* パス(インサイド→インステップ→アウトサイド→浮き球→相手を考えて)
  - \* コントロール(前・横からのグラウンダーのコントロール→前・横からのライナーのコントロール→前・横からの浮球のコントロール→後からのグラウンダー・ライナー・浮球のボールコントロール)
  - \* シュート(単純な設定からのシュート→1対1からのシュート→適切な位置でボールをもらいシュート)
  - \* ヘディング(左右のスタンディング→ジャンプ→動作を行いながら)
- ・ 様々なゲーム状況において技術を発揮できるようにトレーニングする。
- ・ 中学生年代につなげるための基本的な個人戦術のトレーニングを行う。
- ・ 集団での行動の中から仲間を尊重しながらも、自らの判断で自立した行動ができるようにする。

### 内容

- ・ 個人の技術練習に加え、複数で行う基本技術や個人戦術のトレーニングを重点的に行う。
- ・ 技術面の練習とゲームをリンクした形で行う。
- ・ 1対1、1対2、2対1、2対2、2対3、3対2、3対3など、それぞれの状況での個人戦術の習得。

これらの面に注意し、子供の状態を見ながら一人一人の個性を伸ばせるよう指導にあたります。

## 【教室スケジュール】

	U-6 (年中・年長)	U-8 (1・2年生)	U-10 (3・4年生)	U-12 (5・6年生)	選手(※)
月曜日	17:00～18:00	17:00～18:00	18:00～19:00	18:00～19:30	19:00～20:30
水曜日		16:30～17:30	17:30～18:30	18:30～20:00	
木曜日	16:30～17:30	17:30～18:30 ※U-9 クラス(～3年生)		18:30～20:00 (4年生～)	
金曜日		16:30～17:30	17:30～18:30	18:30～20:00	
土曜日	9:00～10:00	9:00～10:00	10:00～11:00	10:00～11:30	

※選手クラスは4年生～6年生対象で、チームに所属している事が条件となります。

## 【会費一覧表】

入会金(初年度のみ) (事務手数料・手帳代込)	¥ 5,500
年会費(初年度・次年度継続時)	¥ 3,300
月会費:U-6 クラス(U-8 クラス年長生を含む)	週 1 回 ¥ 6,050 週 2 回 ¥ 9,680
月会費:U-8・U-9・U-10・U-12 クラス	週 1 回 ¥ 7,150 週 2 回 ¥ 11,000
月会費:選手クラス	週 1 回 ¥ 8,800 週 2 回 ¥ 13,200

\* 表示価格は全て税込

\* 会費はお客様ご指定の金融機関口座での自動振替となります。

\* 兄弟割引、他スクールとの共通会員割引もごございます。(月会費 10%割引)

\* 入会時にスクール教材として出席手帳・手帳ケースをお渡しします。

\* 小学生は別途ユニフォーム、パンツ、ソックスを必ずご購入頂きます。

【合計: ¥ 8,800】

\* 教材を紛失・破損された場合は、ご購入いただきます。